

リーディングDXスクール事業【実践事例】

足立区立第十四中学校

【取組内容①】『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実

・「総合的な学習の時間」を中心にスライドやJamboardを活用し、一人一人が探究的な活動を行っている。

「総合的な学習の時間」で立ち上げているプロジェクトの取り組みで活用
 ・第2学年において、「会社をつくろうプロジェクト」の際に活用。

・第2学年における「会社をつくろう」プロジェクトの実施

《取り組み内容》

- ・生徒一人一人が起業家となって、都内に会社を立ちあげるとしたらどんな会社を立ち上げるかを考え、会社の社長となって会社の特色をタブレットでまとめていく活動

《工夫している点》

- ・職場体験と関連付けたり、校外学習と関連付けたりすることで、実体験もプロジェクトに盛り込むことで、より質の高いプロジェクトになるようにしている点。
- ・E S Dの視点を必ず含ませたりすることで、持続可能な社会の形成者としての意識も盛り込んでいる点。
- ・必ず、根拠を提示できるように意識したり、実現可能性の高い提案を心掛けながら活動をしている点。



《取り組みにおける現段階での生徒の変容》

- ・より質の高い会社をつくろうと、多面的・多角的に考察しようとする生徒の増加
 - ★グラフ教材の活用
 - ★現存する企業の売り上げの考察
- ・自然発生的に互いに自社の簡易的なプレゼンをし合い、アドバイスを出し合う生徒の増加